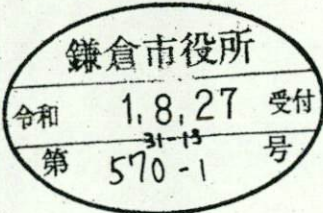


景観配慮協議申出書

令和01年08月27日

(宛先) 鎌倉市長



届出者 住所 神奈川県鎌倉市岩瀬1158番12
 氏名 (有)安部化工 代表取締役 安部 征夫
 電話 0467(46)7705

代理人 住所 神奈川県横浜市泉区和泉町7406-3
 氏名 エム・エス一級建築士事務所 磨 信二
 電話 045(453)8251

〔法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。〕

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	産業複合地		
景観地区	<input type="checkbox"/> 内 () <input checked="" type="checkbox"/> 外		
設計者	住所	神奈川県横浜市泉区和泉町7406-3	
	氏名	エム・エス一級建築士事務所 磨 信二	電話 045(453)8251
行為の場所	地名地番	鎌倉市岩瀬字下土腐1131番9	
	用途地域	工業地域	防火地域 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 準防火 <input checked="" type="checkbox"/> 指定なし
	その他	<input type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風土保存区域 <input type="checkbox"/> その他()	
行為の種類	建築物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特定地区	<input type="checkbox"/> 内 (<input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
行為の期間	着手予定 令和1年11月01日	完了予定 令和2年02月04日	

(裏)

建築物の概要	用途	工場				
	最高の高さ	6.50m	階数	地上 1階 地下 0階		
	構造					
	敷地面積	829.64m ²				
	建築面積	500.02m ²	届出以外の部分	0.00m ²	合計 500.02m ²	
	延べ面積	495.00m ²	届出以外の部分	0.00m ²	合計 495.00m ²	
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	□ 高架水槽 m ■ その他 0.60m				
	色彩の変更部分とその面積	面積 m ²				
	仕上材	屋根	折版 (ガルバリウム)	色彩	屋根	4.5B6.4/0.5 シルバー
		外壁	長尺角波 (ガルバリウム)		外壁	5.5Y7.6/1.7 アイボリー：つや消し
開発行為の概要	開発区域の面積	m ²				
	行為の目的	分割 (区画) (最小区画面積 m ²) その他 ()				
	行為の内容	切土 (m ³) 盛土 (m ³) その他 ()				

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計 画 地 周 辺 の 現 況 等 記 入 欄
地 域 的 特 徴	敷地周囲には、倉庫、工場、大型商業施設が存在し、近隣には集合住宅、戸建住宅が存在する地域である。
まち並みの連続性	工場、倉庫が立ち並ぶ工業団地的な街並みとの調和が図られている。
周辺建物のデザイン	建築物の形態、意匠に統一的な様式はないが産業地としての違和感はない。
眺 望 景 観	産業地であり、眺望景観の特色はない。
景 観 資 源	産業地であり特に景観資源はない。

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	◎	公道から可能な限りセットバックすることにより開放感のある産業施設を計画した。
形 態 意 匠	◎	産業地域内の建築物として、形態、意匠が周囲の建築物と調和がとれた産業施設の計画をした。
色 彩	○	周囲の産業施設との調和のとれた色彩計画をした。
建 築 設 備	◎	建築設備は基本的には道路側には配置しない計画とした。
外 構 緑 化	◎	敷地外周部には低木、中木を配置し車両の出入りの安全性を考慮した緑化計画とした。

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		

住所：神奈川県鎌倉市岩瀬1131-9



案内図 S=1/1,500

TITLE 南安部化工岩瀬工場 新築工事

SHEET TITLE 位置図

SCALE

作成日

エム・エス一級建築士事務所
 神奈川県横浜市泉区和泉町7406-3
 一級建築士事務所登録番号 第-13892号
 一般建築士登録番号 第-235560号
 構造設計一級建築士証交付番号 第-1603号 扉 僅二

NO